

令和8年度 第6回 部長会議記録（要旨）

開催日時：令和8年8月3日（月）15時00分から17時15分まで

開催場所：C311・312会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、岡本総務部長、佐々木企画部長、下平リニア推進部長、牧内リニア駅周辺整備担当参事、林市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、藤本福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、浅野産業経済部参事、小倉建設部長、馬場建設部参事、後藤危機管理部長、井田上下水道局長、福岡市立病院事務局長、佐々木会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、堤社会教育担当参事、小澤財政課長、松井秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、櫻井企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

- ・長野県知事選挙の事務に従事されている職員の皆さんには、大変だと思うがあと1週間よろしく願います。選挙事務は市役所全体で切り抜けるべき業務なので、全ての部分で協力すること。
- ・暑い日が続いている。夏季休暇を取得しながら体調管理に努めること。管理職は、9月末までの間に所属職員全員が所定の休暇取得できるよう目配りすること。

<副市長>

- ・9月の市議会第3回定例会では、令和7年度決算や行政評価など、議会側も真剣に取り組んでいるので、丁寧な議論ができるように準備を進めること。

<教育長>

- ・いい大人形劇フェスタには各部に動員をお願いしており、運営及び観劇に協力いただき大変ありがとうございました。
- ・遠山郷学園の再編では校章の案が決まり、校歌はこどもたちから「どういった言葉を残したいか」ということを集めて、元上村小学校の教頭先生であった音楽の先生に作曲をお願いして進めている。素晴らしい校歌ができると楽しみにしているところ。
- ・8月6日から12日まで、高校生講座「カンボジアスタディツアー」現地研修に同行するため不在となる。

2 協議事項

(1) 市制施行90周年記念事業について

◇趣旨

- ・事業の全体計画について協議する。
- ・説明等は工夫しながら、提案のとおり推進する。

◇意見

(議会議務局長)

- ・「原点、挑戦」というキーワードは大切にしたい部分であり、市民にも伝えたいことだと思う。事業タイトルの「皆それぞれの哲学～」という言葉だけが表に出すぎないように工夫したほうがよい。

(企画課長)

- ・未来に向けて原点を振り返って挑戦していきたいという思いを大切に、説明や資料は工夫する。

(市長)

- ・「皆それぞれの哲学」は、特別な人に限ったことではない、という感じが伝わるとよい。

3 報告事項

(1) 令和8年飯田市議会第3回定例会の付議案件について

◇趣旨

令和8年飯田市議会第3回定例会の付議案件について報告する。

(2) 令和7年度飯田市決算の概要について

◇趣旨

・令和7年度飯田市決算の概要について報告する。

(3) 令和8年度一般会計補正予算（第2号・専決）について

◇趣旨

・令和8年度一般会計補正予算（第2号・専決）について報告する。

(4) 令和7年度市税等の収納実績について

◇趣旨

・令和7年度市税等の収納実績について報告する。

◇意見

(市長)

・納税課職員も頑張ってくれたことに感謝する。

(5) 建設発生土の受入地募集について

◇趣旨

・建設発生土の受入地募集について報告する。

◇意見

(市長)

・想定以上に建設発生土があるということか。

(国県関連事業課長補佐)

・感覚としては想定以上に発生している。民間受け入れ量には限界があり、今後増やすという話もあるが、建設発生土の量は工事ごとに増えてくるため、余裕がいる。

(市長)

・民間受入地は、必要になればすぐに受け入れてくれるのか。

(国県関連事業課長補佐)

・法的手続きが要するため、ただちに受け入れできるわけではない。現段階では受け入れ可能なところを募集している状況。また、受け入れにあたって、大型ダンプが通行できるようにするなど市道及び水路の整備も必要になる。

(建設部参事)

・一時的な仮置き場が必要なときに活用する可能性もある。

(建設部長)

・各部局の事業により残土が発生する場合に、受入候補地として留意してもらいたい。

(6) 水道料金の改定（値上げ）について

◇趣旨

・水道料金の改定（値上げ）について報告する。

◇意見

(議会事務局長)

- ・議案補足説明資料は「無」とされているが、経営戦略（案）を議案説明の際に示す予定はあるか。

(上下水道局長)

- ・閉会中の産業建設委員会協議会で説明予定。

(議会事務局長)

- ・飯田商工会議所から議会あてに陳情がきている。市民生活に与える影響が大きい内容なので、議案審査と併せて検討する必要がある。市民に分かりやすい議論ができるようにしたい。

(市長)

- ・陳情の扱いも、議事録に残るような議論がされるようにすること。

(議会事務局長)

- ・産業建設委員会協議会での議論を踏まえて本番の議論に、という流れを検討している。

(上下水道局長)

- ・今回の報告趣旨は、まずは上下水道運営審議会答申の附帯意見を全庁共有し、その上で、水道事業者として対応できない内容も含まれているため、市全体で考えていこうというもの。

(市長)

- ・前はまちづくり懇談会の場で値上げについて説明してきた。今回はその機会がないが、例えば議会報告会の中で審議内容を話してもらうことで、市民説明機会にもなる、という展開は可能か。

(議会事務局長)

- ・議会報告会の内容は毎年検討しているが、議会報告よりは市民との意見交換を取組の趣旨としている。議会だよりに掲載することがよいのでは。

(企画部長)

- ・答申の附帯意見については各部局で検討をお願いする。

4 連絡事項

(1) 部課長用パソコンの更新について（企画部）

(2) 行政評価ステップ3について（議会事務局）

5 人口減少の市民生活への影響に関する意見交換

6 閉会